

横浜市港北区総合庁舎 ^{エスコ} ESCO 事業提案者を募集！

～4月1日から公募開始～

横浜市第 17 号事業として港北区総合庁舎に ESCO 事業を導入します。

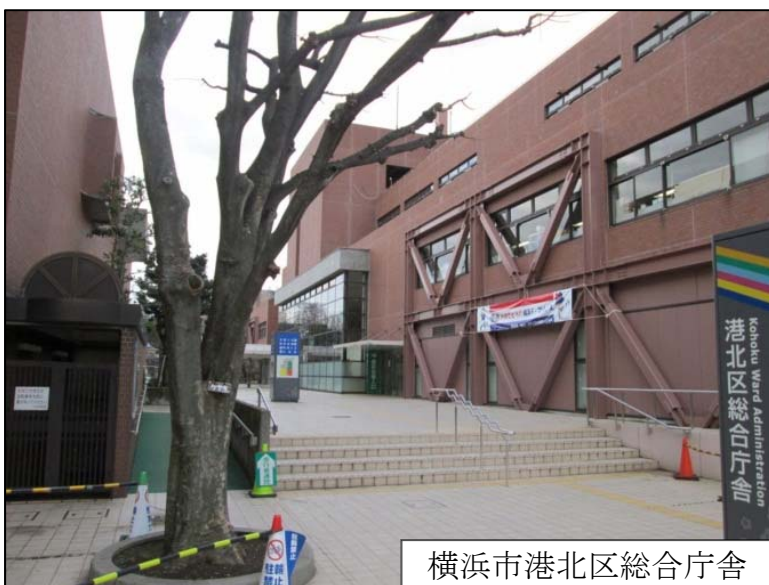
導入理由

- 「横浜市公共建築物 ESCO 事業導入計画（平成 24 年度策定）」において、港北区総合庁舎は、ESCO 事業の導入による省エネルギー効果が大きく、光熱水費、二酸化炭素の低減が見込まれています。
- 当該施設は、多くの設備機器が老朽化による更新時期を迎えており、長寿命化と省エネルギー化を目的とした設備改修を図ります。

公募の条件

- ESCO 事業（自己資金型）の仕組みを活用し、最適な省エネルギー改修提案を事業者から公募します。
- 提案にあたっては、年間での省エネルギー率を **9.8%**以上、二酸化炭素排出量の削減率を **9.9%**以上、及び光熱水費削減額 **272万円**以上を前提とします。
- 市内企業が参加グループの一員となることを条件とします。

施設概要



横浜市港北区総合庁舎

横浜市港北区総合庁舎

・所在地：横浜市港北区大豆戸町
26 番地 1

- ・敷地面積：9,387.84 m²
- ・建築面積：4,842.64 m²
- ・建物しゅん工年：昭和 53 年 9 月
- ・建築構造：RC 造・一部 S 造
地上 4 階・地下 1 階

公募スケジュール(予定)・配布場所

公 募 : 平成 26 年 4 月 1 日 (火) ~ 平成 26 年 4 月 15 日 (火) (参加表明)
審 査 : 平成 26 年 4 月 ~ 平成 26 年 8 月
事 業 者 選 定 : 平成 26 年 8 月
本 契 約 : 平成 27 年 8 月
工 事 完 了 : 平成 28 年 3 月
ESCO サービス開始 : 平成 28 年 4 月 ~

公募資料配布は平成 26 年 4 月 1 日 (火) ~ 4 月 3 日 (木) 9 時 ~ 17 時 (12 時 ~ 13 時除く) に下記場所にて配布します。

横浜市中区住吉町 4-45-1 横浜新関内ビル 4 階
横浜市建築局公共建築部保全推進課省エネ担当 (TEL:045-671-3996)

※4月1日(火)からホームページにも公開します。(ダウンロード可能)

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenchiku/archi/esco/index.html>

提案審査

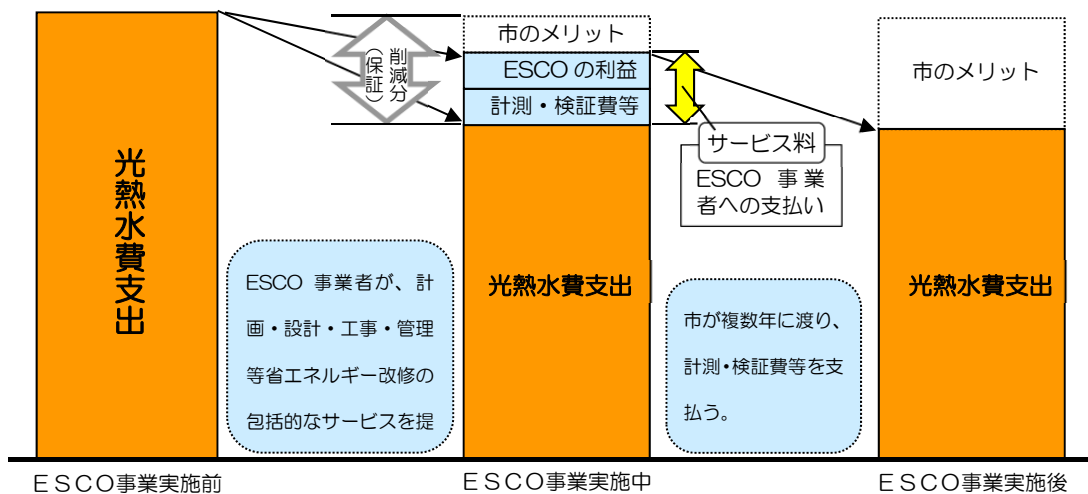
- 提案の審査は、外部委員による「横浜市 ESCO 事業提案審査委員会」において審査し、最優秀提案 1 件及び優秀提案を数件選定します。
- 最終審査において、原則として次点となった優秀提案者に対し、「公民協働事業応募促進報奨金交付要綱」に基づき、報奨金を交付します。

ESCO 事業(自己資金型)の仕組み

ESCO 事業とは、既存施設の設備改修において、省エネルギー化と維持管理費の低減を図るため、民間事業者が計画・工事・管理・資金調達等包括的なサービスを提供し、従前の環境を低下させることなく省エネルギー化を行い、その結果得られる効果を保証する事業です。

自己資金型の事業では、省エネルギー改修に係る初期投資を発注者が行います。一方、ESCO 事業者は省エネルギー効果を保証し、光熱水費の削減を実現します。発注者は、その削減保証とその実現に対する報酬を ESCO サービス料として事業者に支払います。

※ESCO = Energy Service Company の略称です。



お問合せ先

建築局 保全推進課 保全管理担当課長 小沢 泉 Tel 045-671-2915